

# 【使用を避けるお薬】

## QT延長を起こしうる薬剤

	分類	一般名	商品名
抗不整脈薬	I群(Naチャンネル遮断薬)	キニジン プロカインアミド ジソピラミド	キニジン アミサリン リスモダン
	III群(Kチャンネル遮断薬)	アミオダロン ニフェカラン ソタロール	アンカロン シンビット ソタコール
	IV群(Caチャンネル遮断薬)	ベプリジル	ベプリコール
向精神薬	フェノチアジン系	クロルプロマジン	コントミン
	ブチロフェノン系	ハロペリドール ドロペリドール	セレネース ドロレプタン
	三、四環系抗うつ薬	アミトリプチリン イミプラミン クロミプラミン	トリプタノール トフラニール アナフラニール
	選択的セロトニン再取り込み阻害薬 5HT2受容体拮抗薬	セルトラリン トラゾドン	ジェイゾロフト デジレル
	ジフェニルブチルピペリジン系 非定型抗精神薬	ピモジド リスベリドン スルピリド オランザピン	オーラップ リスバダール ドグマチール ジブレキサ
	抗菌薬	マクロライド系	エリスロマイシン アジスロマイシン クラリスロマイシン
	ニューキノロン系 ※1	モキシフロキサシン オフロキサシン シプロフロキサシン ロメフロキサシン ガレノキサシン レボフロキサシン	アベロックス タリビット シプロキサ パレオン ジェニナック クラビット
	ST合剤	スルファメトキサゾール・トリメトプリム	バクタ
抗真菌薬		フルコナゾール ホスフルコナゾール	ジフルカン プロジフ
抗ウイルス薬		アタザナビル ネルフィナビル	レイアタツツ ピラセプト
高脂血症治療薬		プロブコール	ロルレコ シンレスターL
抗アレルギー薬		ヒドロキシジン エバスチン	アタラックス エバスチン
消化管系薬	潰瘍治療薬	ファモチジン	ガスター
	運動改善薬 ※2	ドンペリドン	ナウゼリン
認知症薬		ドネペジル	アリセプト
	※1 トスフロキサシン (オゼックス) は可 ※2 メトクロプラミド (プリンペラン) は可		

\* こちらのリストに載っているお薬の使用は、避けてください。

\* これらのお薬同士を併用する場合も、QT延長の可能性を高めますので注意してください。

\* 「おくすり手帳」と一緒にこの用紙を保管し、病院や薬局に行く際に持参しましょう。

\* お薬を処方してもらう際、薬局で処方薬を受け取る際(又はご自身で市販薬を買う際)、入院をすることがある場合には、医師・看護師・薬剤師に「私はQT延長症候群のため、使用を避けたい薬剤がある」と伝えてください。

この内容は、

・吉永正夫「潜在的QT延長症候群で、投与に注意しなければならない薬剤はありますか。」小児内科Vol.40 No.2, 2008

・「遺伝性不整脈の診療に関するガイドライン(2026年改訂版)」をもとに作成しました。

2026.04.10

国立病院機構 鹿児島医療センター

小児科